

干布小学校だより

6月号 R5.6.26
天童市立干布小学校
校長 多勢 弘子

自分の学び方を見つける

～タブレットを活用した学び～

子供たちは、登校するとタブレットを開いて健康状態を入力し、担任と養護教諭に知らせることにしています。これまでのような、みんなの前で担任に報告するのとは違い、他の人を気にせずに直接報告できます。そして、担任と養護教諭は心配な子供に声をかけるなどの対応をしています。

このようにタブレットの活用が健康状態はもちろん、学校生活での悩みなどについて、子供たちが気軽に相談できる環境づくりに役立っています。



タブレット画面の一部より

さて、今年も水泳の学習が始まりました。実は私が中学生の頃、中学校にはまだプールがなく水泳の授業はありませんでした。ですから、高校での水泳の時間はついていくのがやっとでしたし、上手な人にコツを教えてもらっても、先生が次の課題を出すので、練習

する時間ありませんでした。だから、いつも次のようなことを考えていました。

- ①もっと自分のペースで練習したい。
- ②練習して自分が納得できたら、次の課題に挑戦させてほしい。できれば、やりたい種目を選ばせてほしい。

干布小の子供たちには私と同じような思いで、学びに対する意欲を失うことのないよう、自分のペースで自分に合った学び方を見つける取り組みをしています。



その1つが漢字学習です。漢字ドリルにある漢字をタブレットで読み取ると、書き順を動画で確認できます。ドリル帳に書いて覚えたらタブレットに書いてみます。すると、間違っていると、AI が判定して正誤を示してくれます。

タブレット画面より
得意または苦手問題の例示
次の学習の参考にできる。



これができたら、漢字を使った熟語や文を考えてノートに書いていきます。ドリル帳にも例文がありますが、タブレットで検索すれば、さらに多くの例が見つかります。

このように、授業では個別に進める場面が中心ですが、一斉に「空書き」をして書き順が間違っていないか互いに確認をしたり、熟語や文を紹介し合ったりもします。

子供たちは家庭学習も使い自分のペースで進めているので、進度は子供によって異なります。また、子供に合った覚え方も異なるので、ノートやタブレットを使う頻度もそれぞれです。自分に合った方法で、納得感や達成感のある学びを進めてほしいものです。



漢字を覚えるごとにタンポポが成長する。

最上紅花を 広めたい（6年生）



5月28日（日）市民文化会館にて、「紅花の守人」の上映会後に、6年生が登壇し、最上紅花の継承活動について紹介しました。

平成4年に開催された国体は「べにばな国体」と呼ばれたように、山形のシンボルの花になっている紅花ですが、その良さをもっと知らせたいという願いをもって6年

生は、4年生から総合的な学習の時間を使って紅花をテーマに進めてきた活動を発表しました。

6年生は最後に「一度途絶えた紅花の種が、戦後に干布地区で見つかり、その紅花の事を今、干布小の私たちが学習していることは、とてもすごいことだと思います。」と伝えました。

音楽朝会再開 歌声が響く朝



今年度より音楽朝会を再開し、月ごとに決めた歌を朝の会で歌っています。

毎朝、教室から歌声が響いているだけでなく、休み時間など廊下を歩いていると、子供たちが自然と口ずさんでいて、校内がとてもやさしい雰囲気になりました。

♪
世界中にある数を
一緒に歌えたらいいね
あなたの国の数えかた
歌えばほら 笑顔になる

<かぞえうた 歌詞より>

7月 主な行事予定

- 4日（火）朝会（音楽） 市音楽鑑賞教室（5，6年）
- 7日（金）床磨きワックス塗布（教室2年以上）
- 11日（火）クラブ活動
- 13日（木）避難訓練
- 14日（金）代表委員会
- 18日（火）いじめ防止対策委員会
（5年）土地改良施設見学会
- 19日（水）委員会活動（1学期ふり返り）
- 20日（木）授業参観・学級懇談会
臨時PTA 常任委員会
- 21日（金）一学期終業式
四谷小との夏の交歓会（～24日（月））
- 22日（土）夏季休業 ～8月21日（月）

おしらせ

6月16日（金）四谷小学校の石井校長先生をはじめ、交歓会実行委員の皆様方がご来校になりました。4年ぶりの夏の交歓会が楽しみです。



学校の様子を随時学校ホームページでお知らせしております。ぜひご覧ください。
学校ホームページ <https://www.hosinuno.jp/>

